

會から

○七月の奈良の全日本保育大會の盛會と多大の收穫を期待する。全日本保育連合會の大總會として。

○夏休みの機會において、各地に保育の講習會、協議會、研究會が多く開かれることと思う。新しい幼児教育は新しい研究の廣さと深さとなしには成らない。諸友の御勉強を希うてやまない。

○しかも、幼児保育の日々の仕事は、諸友の心とからだに與えているお疲れは、この夏休みを大切な休養機會ともするであらう。殊に健康による活き／＼と、なごやかさとを何よりも大切とする諸友のために、この夏休みが充分効果あるものでありたいことを祈る。

○小林宗作氏の續稿は、リズム教育をその一代表たるリトミックから理解してゆくために、基本的な知識を與えられている。殊にわが國のリトミック運動の先驅者であり權威者である小林氏から聴くことにおいて意義深いのを感ずる。問題の性質上、必ずしも安易に理解し難いところもあるが、精讀を望む。

○村山眞雄氏の論文は、前號の下篇ともいへべく、我國の近世に幼稚園期の教育がどう行われたかを知ること、興味深いことであると共に、最も有益である。新らしい教育觀

の理解のためにも、種々示きを與えずにいな

いであらう。○及川ふみ氏の保育の實際についての、懇切な説述は、新しい保育の内容と運営とを、實際に即して示せるもの、新しい幼稚園の保育の實地參觀によつて得られる如き印象を與えて有益である。

○牛島義友氏の講話「母の心理」は、何んという好題目であらう。教育の最も本源的な研究として、貴重なるものである。數就に互つて連續せられる豫定であり、味讀をおすすめする。

『幼児の教育』編集

編集主幹 倉橋惣三
協力委員 牛島義友
及川ふみ
齊藤文雄
多田鐵雄
山下俊郎

(五十音順)

編集部員 丸山長治

日本幼稚園協會

幼児の教育 第四十七卷 第六號

定價 金二拾圓也

昭和二十三年六月十五日印刷

昭和二十三年六月二十日發行

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内

編集兼 發行者 倉橋惣三

東京都千代田區神田神保町二ノ四

印刷者 小河幸三郎

東京都千代田區神田神保町三ノ二九

印刷所 明和印刷株式會社

東京都文京區大塚町三十五

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内

發行所 日本幼稚園協會

東京都千代田區神田神保町二ノ四

發賣所 株式會社 フレーベル館

電話九段(33)三九七一番

振替東京一九六四〇番

○本誌御購讀について注文申込その他は凡べて發賣所フレイベル館宛に願います